

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成20年2月28日 (2008.2.28)

【公開番号】特開2006-192832(P2006-192832A)

【公開日】平成18年7月27日 (2006.7.27)

【年通号数】公開・登録公報2006-029

【出願番号】特願2005-8860(P2005-8860)

【国際特許分類】

B 4 1 N 3/08 (2006.01)

B 4 1 N 1/14 (2006.01)

G 0 3 F 7/00 (2006.01)

G 0 3 F 7/004 (2006.01)

G 0 3 F 7/09 (2006.01)

【 F I 】

B 4 1 N 3/08 1 0 1

B 4 1 N 1/14

G 0 3 F 7/00 5 0 3

G 0 3 F 7/004 5 0 5

G 0 3 F 7/004 5 2 1

G 0 3 F 7/09 5 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月10日 (2008.1.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

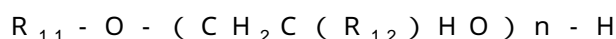
【特許請求の範囲】

【請求項 1】

親水性表面を有する基材上に印刷機上現像可能な画像形成機能層を有する印刷版材料を画像露光した後に印刷機に装着し、湿し水及び印刷インキを画像露光済みの印刷版材料表面に供給し、画像形成機能層の非画像部を除去し、印刷を行う平版印刷方法において、該湿し水が、下記 A 群から選ばれる化合物の少なくとも 1 種及び下記一般式 (B) で表される化合物を含有することを特徴とする平版印刷方法。

(A 群) メチルアルコール、エチルアルコール、t - ブチルアルコール、イソブチルアルコール、n - プロピルアルコール、n - ペンチルアルコール、2 - メチル - 1 - ブタノール、2, 2 - ジメチル - 1 - プロパノール、2 - ペンタノール、3 - ペンタノール、3 - メチル - 2 - ブタノール

一般式 (B)



[式中、 R_{11} は炭素原子数 1 ~ 6 のアルキル基を表し、 R_{12} はメチル基または水素原子を表し、 n は 1 ~ 4 の整数を表す。]

【請求項 2】

前記 A 群から選ばれる化合物の含有量が、前記湿し水に対して、0.5 質量% ~ 12 質量%であることを特徴とする請求項 1 に記載の平版印刷方法。

【請求項 3】

前記画像形成機能層が、熱溶融性粒子又は熱融着性粒子を含有することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の平版印刷方法。

【請求項 4】

前記親水性表面を有する基材が多孔質構造を有する親水性層を有することを特徴とする請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の平版印刷方法。

【請求項 5】

前記親水性表面を有する基材の前記画像形成機能層を有する側に光熱変換素材を含有する層を有することを特徴とする請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載の平版印刷方法。

【請求項 6】

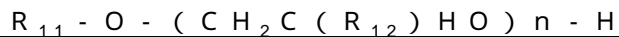
請求項 1 ～ 5 のいずれか 1 項に記載の平版印刷方法に用いられることを特徴とする平版印刷機。

【請求項 7】

下記 A 群から選ばれる化合物の少なくとも 1 種及び下記一般式 (B) で表される化合物を含有することを特徴とするプロセスレス印刷版材料用湿し水。

(A 群) メチルアルコール、エチルアルコール、t-ブチルアルコール、イソブチルアルコール、n-プロピルアルコール、n-ペンチルアルコール、2-メチル-1-ブタノール、2,2-ジメチル-1-プロパノール、2-ペンタノール、3-ペンタノール、3-メチル-2-ブタノール

一般式 (B)



[式中、 R_{11} は炭素原子数 1 ～ 6 のアルキル基を表し、 R_{12} はメチル基または水素原子を表し、 n は 1 ～ 4 の整数を表す。]

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】平版印刷方法、平版印刷機及びプロセスレス印刷版材料用湿し水